

授業科目 中国語 I

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報	
斯日 古楞		開講時期	後期	必修選択	選択	
		単位数	1	時間数	30	
【カリキュラムポリシーとの関連性】						
知識・理解		思考・判断		関心・意欲		
◎				◎		
【概要】						
中国語の発音や簡単な会話を身に付ける。中国の歴史や文化・現代事情、中国人の生活ぶりなど幅広く紹介し、異文化理解を深める。また、実践として中国茶を楽しみ、中国人留学生との交流を交えて、身に付けた中国語を話しながら、中国文化に触れ合う。						
【学習目標】						
声調とピンインを正しく発音することができる。 基本文型を身に付け、応用することができる。 百までの数字を覚え、簡単な買い物の会話を身に付ける。 中国語で自己紹介ができる。						
回数	授業計画・学習の主題				SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	中国概説および中国語概説					講義
2	中国語入門編 声調とピンイン 簡単な挨拶表現					演習
3	中国語入門編 母音と子音 挨拶表現日中比較					演習
4	会話編 第一課 お名前は？					演習
5	第二課 何年生ですか？(DVD鑑賞)					演習
6	第三課 これは美味しいですか？					演習
7	第四課 これは誰かがつくりましたか？					演習
8	第五課 家族は何人ですか？					演習
9	第六課 お誕生日は何月何日ですか？					演習
10	第七課 お茶を飲みます。(中国人留学生と交流茶会)					演習
11	第八課 ホテルはどこにありますか？					演習
12	第九課 ホテルはどこにありますか (DVD鑑賞)					演習
13	第十課 どこでご飯を食べますか？					演習
14	第十一課 どこでご飯を食べますか？					演習
15	まとめ					
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)		『ともだち・朋友』スリム版1	董 燕、遠藤 光暁	朝日出版社	2010・1,500円	
参考書						
その他の資料						
【評価方法】			【履修上の留意点】			
テスト成績および平常点			予習は必要ありませんが、授業中は積極的に取り組むことが必要。			